

非常時に空き部屋の利用を求める陳情

2020年7月21日提出

東京都議会議長
石川良一 殿

193-0824 東京都八王子市長房町 588-西 7-301
都営長房アパート 電話：042-662-6461

長房西団地連合自治会 会長  植松 昭 (うえまつ あきる)

【陳情内容】

非常時において、自治会役員が空室を利用できるよう求める陳情。

【はじめに】

西団地連合自治会居住者の高齢化率 53%、21 棟 (21 自治会)、1150 戸、人口 2000 人超の大団地の集合住宅です。毎年、防災訓練を八王子消防署浅川出張所の協力を得ながら、近隣の中学校、社会福祉協議会とも連携して取り組んでいます。また、空家率約 1 割 100 戸程度が慢性的に空室状態です。

【陳情理由】

- 1 地球温暖化の影響と思われる異常気象、及び首都直下地震に備えるため、防災訓練を実施していますが、発災直後には安否確認が最優先と考えています。
団地敷地内には 6 か所の集会室がありますが、災害時には避難所として位置付けられており、自治会役員が集まって対策などの協議を行うスペースの確保は困難と思われます。
- 2 非常時に空室を利用することにより、いち早く安否確認の行動に移れ、被害状況の把握と共に緊急一時避難及び応急処置も可能となり、本部機能も果たせ先進的な住環境が整備できるのではないのでしょうか。
- 3 安否確認以降も引き続き、救出・救助・避難・情報発信・地域との連携など様々な活動拠点として機能を果たすことが期待できます。
自治会活動の基本である居住者の安心安全につながり、クオリティオブライフに役立つものと信じています。ぜひ、空室を非常時に有効に使わせていただき、居住者の安心安全につなげたいので、ご理解いただきたくよろしくお願いいたします。
- 4 長房アパート西を対象とし、その中にある西団地連合自治会には、21 棟・21 の自治会で構成されていますので、各棟ごとに 1 部屋を使わせていただけるようよろしくお願いいたします。
部屋の鍵の管理については、一括して連合自治会が責任をもって対応します。